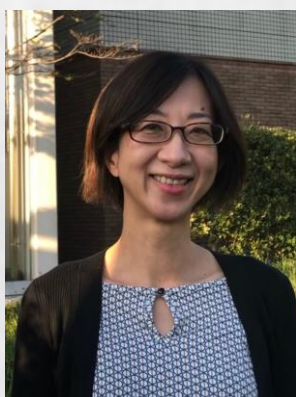


原爆傷害調査委員会と日本の科学者 コミュニティ：被爆地における それぞれの「原子力の平和利用」運動

飯田 香穂里

総合研究大学院大学 先導科学研究科 准教授



大学卒業後、日本語教師として渡米。2005年、マウスを使った研究で遺伝学博士(ペンシルバニア州立大学)取得。その後、科学技術史分野で論文出版。テーマは、1920年代～60年代の日本の遺伝学史、日本のたばこ産業、原爆傷害調査委員会と原子力平和利用など。2010年、総合研究大学院大学先導科学研究科助教。講師を経て、2016年より現職。2012年、科学技術史博士(ジョンズ・ホプキンス大学)取得。

2021年3月18日(木)

15:00～16:30

【オンライン会議システム「Zoom」を利用して開催いたします】

使用言語:日本語

モデレーター:友次晋介(広島大学平和センター准教授)

参加方法:以下の申し込みフォームからお申し込みください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=3VQExGOyJkmGjY4SZA03UEPazVeV0ZdNjCczkBOQY_NUMkRYOFIH0VNZTTcwNzdaMjQ4NUhNSzQ4TS4u

研究会前日までに、参加方法等をお知らせいたします。



＜問合せ先＞

広島大学平和センター

TEL 082-542-6975 FAX 082-245-0585

E-mail: heiwa@hiroshima-u.ac.jp